

ナチュラルライフステーションの国産・自然農法種子

はじめよう!オーガニック家庭菜園ライフ!!

命が繋がる
野菜のたね

国産・自然農法種子

毎年作物から
種を採れば、

次の年も作物ができる!!

種 → 栽培・収穫 → 種採取 → 種 → 栽培・収穫 → 種採取 → ...

従来の一代限りのF1種ではなく、
継続的な自家栽培ができる種子です。

国産

自然農法

固定種・在来種

家族で食べるものだから、「種の安全」にもこだわります。

NON-GMO

遺伝子組換えではありません

美味しい!

野菜本来の甘みと風味!!

高い発芽率

病害虫にも強い

健康な種

農薬・化学肥料なしで育成

国産・自然農法種子 ふじ宮重 大根



青首ダイコンと宮重系の交配種を、富士山麓の火山灰土壌にて育成した固定種です。甘さと香気に富み、緻密な肉質で煮くずれにくく、汁の美や煮炊き、漬物などにもおすすめ。

- 蒔く時期: 8月～10月
- 収穫時期: 11月～12月

約1ml 約20粒

500円(税込550円)

国産・自然農法種子 ニンジン(筑摩野五寸)



夏蒔きして晩秋から冬どりに適します。春蒔きは、とう立ち(花が咲く)しやすいので、初心者には夏蒔きがお勧め。

- 蒔く時期: 3～4月、7～9月
- 収穫時期: 7～8月、10月～翌年2月

約2.5ml 約400粒

500円(税込550円)

国産・自然農法種子 小松菜(新戒青菜)



草姿半立性、やや平軸で葉色は濃緑色で照りがあります。コマツナらしい風味に富み、お浸しや汁の味、雑煮の青菜として最適です。

- 蒔く時期: 3月～5月、7月～10月
- 収穫時期: 4月～7月、9月～12月

約2.5ml 約500粒

500円(税込550円)

国産・自然農法種子 ルッコラ(フックラ)



ルッコラ・ロケットとも呼ばれ、ゴマの風味と辛みのあるアブラナ科のハーブ。花茎やつぼみ、花も食べられ、サラダやおひたしに最適。

- 蒔く時期: 3月～6月、8月～10月
- 収穫時期: 4月～7月、9月～翌年1月

約1ml 約400粒

500円(税込550円)

国産・自然農法種子 サラダ菜(エルーゴ)



暑さ寒さや病気に強く、年間を通じて栽培できるサラダ菜。葉肉はクセがなく甘みがあり、食味が良いのが特長です。

- 蒔く時期: 2月～6月、8月～10月
- 収穫時期: 4月～9月、10月～12月

約0.5ml 約300粒

500円(税込550円)

国産・自然農法種子 レタス(ロックウェル)



結球レタスの早生種で、草勢が強く大球になるタイプ。葉肉が厚くて食味が良く食べ応えもあります。栽培は初夏どり～秋どりに適しています。

- 蒔く時期: 2月～4月、8月～10月
- 収穫時期: 4月～7月、11月～12月

約0.25ml 約120粒

500円(税込550円)

国産・自然農法種子 川島かき菜



群馬県南部で代々自家採種されてきた、かき菜です。葉は淡緑色で厚みがあり、茎はアスパラガスのような風味で美味しい。温暖地に適して作りやすい野菜です。

- 蒔く時期: 9月～10月
- 収穫時期: 翌年3月～5月

約2.5ml 約500粒

500円(税込550円)

国産・自然農法種子とは

農薬や化学肥料に頼らず、生命を生かし、自然の働きを引き出し、永続的な生産を行うことを目的とした「自然農法」で栽培された野菜から取れた種子です。

自家採種をする農家が減少する今日、日本国内で育種された非常に貴重な種子です。(育種地:長野県)

無農薬・有機栽培に適したタネ

家庭菜園でも、農薬や化学肥料に頼らず「無農薬・有機栽培」を実践するには「元気でおいしい、自家採種が可能な品種の種子」が必要です。自然の摂理に沿って健全に元気に強く育った、「国産・自然農法種子」や「有機種子」「固定種」「在来種」は、まさしく「無農薬・有機栽培に適した種子」といえます。

*本チラシ掲載の「●蒔く時期」「●収穫時期」は寒冷地～暖地までを含んだ情報を掲載しております。商品パッケージ掲載の情報(温暖地、暖地)とは差異があります。

野菜を育てることで植物の旬や四季を感じることは、子供の情操教育上たいへん良いといわれています。

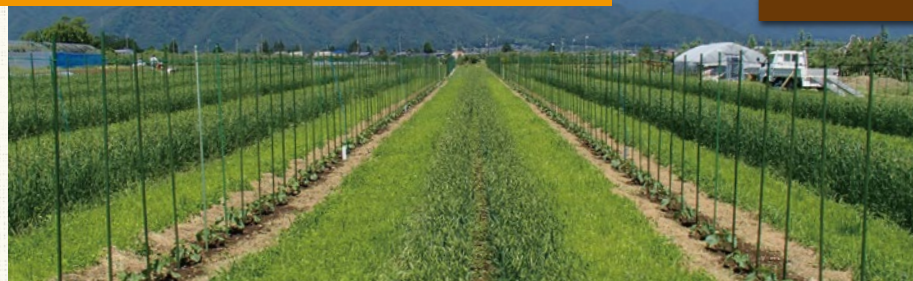
※情操教育とは、感情や情緒を育み、創造的で、個性的な心の働きを豊かにするための教育、および道徳的な意識や価値観を養うことを目的とした教育の総称です。

自然農法とは

化学肥料や農薬に依存しない「自然農法」では、「大自然を尊重し、その摂理を規範に順応する」「生きている土の偉大な能力を発揮させる」ことを理念と原理としています。

つまり「自然農法」は、「農薬や化学肥料に頼らず」「生命を生かし」「自然の働きを引き出し」「永続的な生産を行う」ことを目的とした農法です。化学肥料や農薬を使用しなければ農業が成立しないと信じられていた時代にあっても、理念に共鳴する人々によって実践され、受け継がれてきました。そして今日、食品の安全性と環境保全を求める声が高まってきており、こうした状況の中で自然農法の果たす役割が世界中で高く評価されています。

緑肥を利用した草生栽培で
大地の力だけをたっぷり注いだ
強くて安全な種です!!



育種用の野菜を栽培している広大な圃場は、基本的には施肥は行わず無肥料・草生栽培です。草生栽培は、例えば春では「夏作の畝(育種)」緑肥(クローバー、ペレニアルグラスの草生)「秋作の畝」緑肥と、圃場の半分は「緑肥」を栽培し、作物の作付け面積は1度の育種時期に全面積の1/4しか使用していません。緑肥との競合にも負けない強い品種を育成するための「地力」を活かした環境で、育種されています。

草生栽培とは



草を刈って地面の上にどんどん被覆(敷草)をすることで、その土壌改良能力を活用する栽培方法。すべては土壌生物による作用です。緑肥や雑草と競争のある草生栽培は、まさに「地力」を活かした栽培方法といえます。

国産・自然農法種子と 家庭菜園がもたらすもの…。



NPO法人 瀬戸内海環境会議 事務局長 村瀬 道幸

ひとが生きていくためにもっとも大切な「教養」とは、
何といても「健康な野菜をつくれる」ことだと思います。

たとえ畑がなくともプランター栽培でもそれは実現可能です。しかし、そのためには「生命の継続性」がある国産・自然農法種子は欠かすことができません。

自然の恵み(太陽、水、土、微生物)に感謝し、作物に愛情を注ぎ、自然に順応した「農薬や化学肥料に頼らない栽培」によって、はじめて誰でもおいしく栄養価の高い「健康な野菜」をつくることができます。

国産・自然農法種子は自然環境(温度、水、日照)に即して生育する特徴があります。2年、3年と栽培を重ねることで、その土地・風土にあった生命力のある、その土地ならではの作物に育ちます。それがまさに「国産・自然農法種子の魅力」でもあります。

みなさんもこうした「オーガニック家庭菜園」を家族と一緒にすることで、豊かなライフスタイルを楽しんでみましょう。そして「健康な野菜をつくれる」ようになれば、それは「家庭菜園によって、人を思いやる幸せな家庭を耕すこと」になるでしょう!それが「生きる教養」なのです。

ナチュラルライフ ステーションの国産・自然農法種子は、NPO法人瀬戸内海環境会議よりご紹介いただきました。

こちらで
作られています

自然農法国際研究開発センター
(長野県松本市)



自然農法で種の育種を目的に野菜を栽培、自家採種を行い、種の普及に携わっています。自然農法センターの他事業所では有機農業の認定、試験圃場で野菜栽培も行っています。

※育成地: (若緑地這きゅうりのみ長野県・山梨県)



レタスの苗

緑肥とは



栽培している植物(草など)を、収穫せずそのまま田畑にすきこみ、植物と土と一緒にして耕し堆肥にすること。「水はけ」「保水力」向上、土壌中の微生物の繁殖促進、微生物間バランス改善による病害虫の発生予防などが期待されます。

お問合せ

袋詰めは、「社会福祉法人みらい楽舎 JOIN(じょいん)」にお願いしています。

私たちは、地球と障がい者の方々の働く環境を考えています。この事業で障がい者の方が、少しでも自立した日常生活を営めるように協力・支援をしてみたいです。



※種子の性質上、播種後の結果については、お買上げ代金の補償は致しませんのでご了承ください。
※天候や収穫量により、予告なく容量や粒数の変更あるいは販売休止をする場合があります。
※パッケージデザインは変更になる場合があります。※掲載写真はイメージです。※掲載情報は2025年8月現在のものです。

販売元: **ナチュラルライフ ステーション** 大阪市天王寺区上本町7丁目2番1号
<https://organicseeds.jp> お問合せ...info@organicseeds.jp